豊富なラインナップ

データを活用するためのオプション製品をご用意しております。
用途に応じた製品をお選びいただくことでご利用の幅が広がります。

SPC Option
不良品の発生を未然に防止する品質管理システムを実現

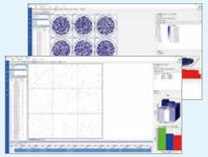
データをリアルタイムに監視。異常があればメールで担当者に通知

運用を考慮した機能性
アラームルールや、「処置済」「対応中」などのステータス名など、導入先に合わせた環境を構築することが可能です。

ランニングコストの軽減
アラーム発生時のメール送信機能やディスプレイ画面へのメッセージ表示機能を標準装備しているため、担当者の監視業務を軽減します。

原因追跡業務の効率化
YDC SONARの解析クライアントとの連携機能を利用することで、通常のSPCツールでは困難なアラーム発生の原因追及や分析をスムーズに行うことが可能です。

Map Analysis Option
膨大なデータをビジュアル表示。検査結果の視認性を大幅に向上



解析業務に合わせた多彩なマップ表示

多彩な表現力
欠陥データ・測定値データなどのデータをウェハ/チップ単位で表現が可能。データを全体から鳥瞰し、問題解決のアプローチを導き出します。

効果的な機能性
ウェハの重ね合わせはもちろん、異なる種類のマップ合成や、関連データの検索など、効果的な機能がシームレスな操作で表現可能です。

解析業務の効率化
ロットマップ表示、ウェハ重ね合わせ表示などをストレスなくスピーディに表現可能です。

Web Batch Option
日報/月報レポートを自動作成。Webレポート配信で活用の場を拡大

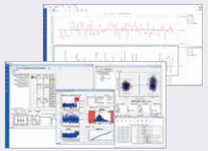
データ収集～レポート作成を定期実行でタイムリーな情報を表示

定型業務の効率化
多くの工数を必要とした、データ収集・データ加工・Webレポート作成は自動実行機能で最小限に効率化することができます。

Knowledgeの共有
熟練技能者が開発した解析手段のKnowledgeを蓄積することで、すべてのユーザーが再利用可能です。

システム維持コスト削減
レポートをユーザーがその場でレイアウトし、Web上に公開するができます。新規レポート作成のリソースは最小限となり維持コストが削減できます。

Analysis/Data Mining Option・Statistical Quality Control Option
SQC支援機能、データマイニングツールを提供



製造工程の垂直立ち上げ、安定量産に貢献

専門技術者の負荷軽減
一般技術者でも簡単な設定で管理図の作成や工程能力指数の算出が可能です。

要因抽出
複雑化した製造工程のデータより不良要因の候補を自動抽出し、技術者への改善アプローチを導き出します。

改善活動の効果確認
歩留まり向上や特性改善などの品質改善活動での効果を確認できます。

CPS次世代データ活用基盤を実現する五つのステージ

	stage 1	stage 2	stage 3	stage 4	stage 5
	データ活用に劣っている	データ活用が限定的	組織的にデータ活用できている	データ活用できているが決定打に至らない	データに基づいて意思決定がなされている
課題	システムがばらばら	各部門個別にデータを収集している	各部門で分析するためのシステム・ソフトが入っている	システムと製造が連結していない	組織横断でシステムが整備されている
課題	データがない	データウェアハウスが構築できていない	分析できているが情報共有できていない	データに基づいた製造が行われていない	高度なデータ分析にチャレンジできていない
課題	直感に頼っている	一部の部門にアナリストがいる	各部門に個別にアナリストがいる	アナリストが部門をまたいで分析を行っている	ハイエンドのアナリストがいる
課題解決ソリューション	PLC連携	YDC SONAR	Web Batch	SPC	Analysis MAP Analysis

■ 新規導入・活用範囲の拡大をご検討中のお客様へ

クラウド版YDC SONAR評価環境
「YDC SONAR トライアルサービス」

90日間・無償お試し
本番同等の環境をご提供します。

ビッグデータを自由自在に分析・可視化
快適な操作性と多彩な表現力をご体感ください。

企業に、感動という付加価値を。
株式会社 ワイ・ディ・シー
営業本部
■大阪オフィス
〒541-0043 大阪府大阪市中央区高麗橋4-4-9 淀屋橋ダイビル5F
TEL:06-7711-1950
■名古屋オフィス
〒453-0801 愛知県名古屋市中村区太閤3-1-18 名古屋KSビル12F
TEL:052-451-2741
■東京本社
〒141-0032 東京都品川区大崎1-2-2 アートヴィレッジ大崎セントラルタワー
TEL:03-5740-5759
E-Mail:adbocacy-sales@ydc.co.jp
URL:https://www.ydc.co.jp

■ お問合せ先

■「YDC SONAR」は株式会社ワイ・ディ・シーの登録商標です。
■製品の仕様・価格は予告なしに変更する場合がございます。
■その他の製品名、会社名は各社の商標もしくは登録商標です。
■本カタログの掲載内容は2020年4月現在のものです。

VCycle

YDC

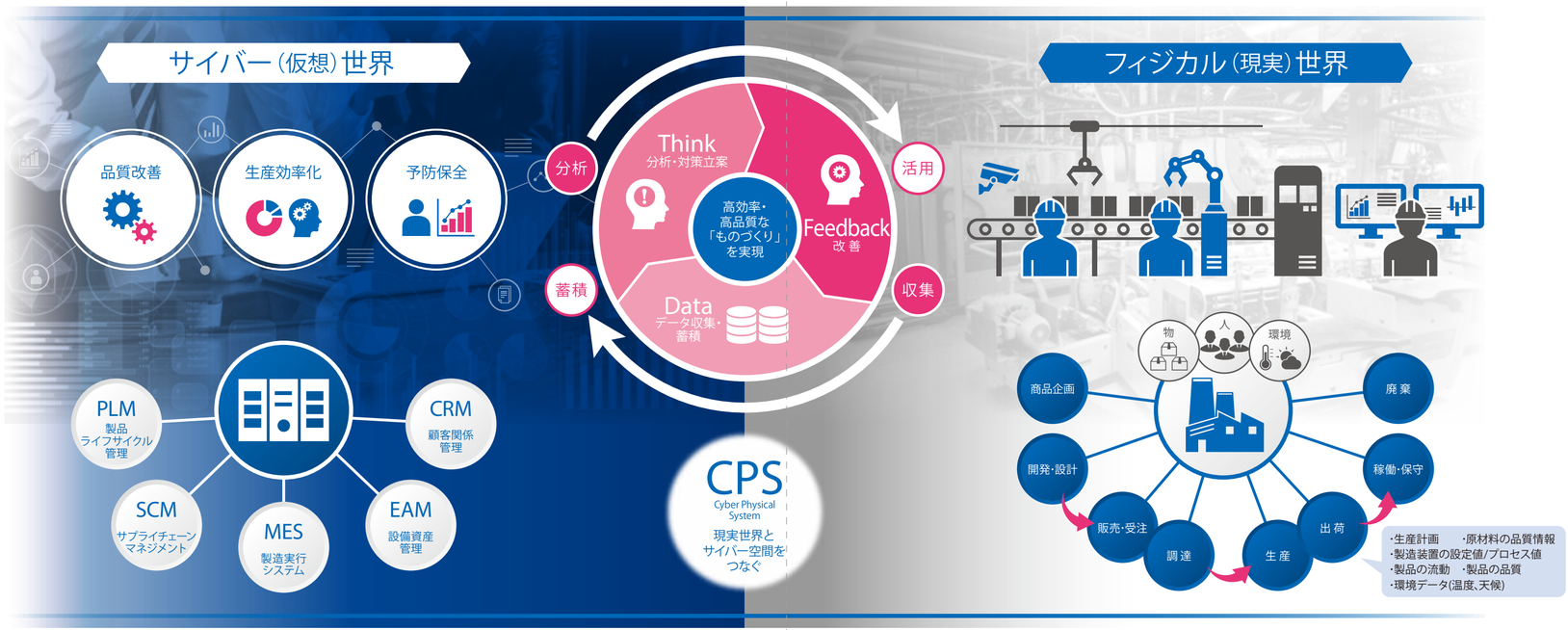
YDC SONAR

製造現場のデータ処理とAI活用に変革をもたらす

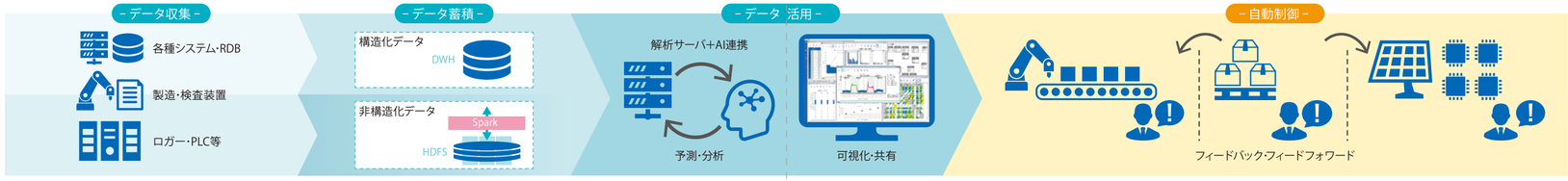
ワンストップのデータ活用トータル基盤

インダストリー4.0やDX（デジタル・トランスフォーメーション）の根幹をなす CPS(サイバー・フィジカル・システム）データ活用基盤

製造現場にある膨大なデータを活用して、製品品質や生産性を向上させるためには、
データの収集、前処理、解析、結果の可視化などを正確・高速・容易に実行できるプラットフォームが欠かせません。



■ 業界唯一、データ収集から自動制御までワンストップのトータル基盤



IoT、BigData、AI（人工知能）の活用を成功に導く

AI連携機能を搭載

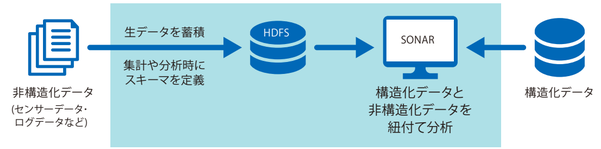
第7世代のYDC SONARでは、AI開発で一般的に開発言語とされるPythonの知識が無くても、プログラムレスで機械学習による予想モデルを作成でき、作成した予測モデルは更新履歴なども含めて保存・呼び出しが可能になります。Pythonの技術者向けに、プログラミングによる予測モデル開発にも対応しています。

また、AI活用では、判断の根拠を論理的に説明できないブラックボックス化が課題視されているため、XAI（Explainable AI：説明可能なAI）が搭載されていることも大きな特長の一つです。

〈ノンプログラミングで機械学習を利用可能〉

IoT（センサー）データ活用

センサーの時系列データは「見える化」するだけでは意味を成しません。
製造実績データとセンサーデータを「時間」で紐付けることで新たなKPIを発見することが可能になります。

BigDataの活用

大量のデータをオンメモリで活用。
ハイパフォーマンスな検索と、分散データベースで超大量データも活用できます。